

わかりやすい！ 具体的！ ハッとした！ 楽しい！
あっという間の2時間！

昨年度大好評につき開催決定！

こどもへの不適切なかかわり
(マルトリートメント) を
適切なかかわり方
へ変える



子どもの心を傷つける言動や不適切な関わりは、子どもの心にトラウマ（心的外傷）をつくり、脳の一部にも影響を与えることがわかっています。子どもの将来のためによかれと思って行う「しつけ」や「指導」 また、こどもたちの発達に不利益となるかかわりは、ごくごく身近なところにあったりします。自分や身近な人が不適切なかかわりをしていると気づいたとき、どのように修正・対応したらよいでしょうか。

昨年度の講演会終了後から多くのリクエストがあり、再び開催することになりました。昨年参加した方も、初めての方もぜひご参加ください。

「マルトリートメント」という言葉は、欧米や国際社会では広い意味での「こどもへの不適切なかかわり方」全てを意味し「不適切な養育」「避けたいかかわり方」などの意味で使われます。

かわかみ やすのり
講師 川上 康則さん 杉並区済美養護学校主任教諭
立教大学兼任講師

公認心理師、臨床発達心理士、特別支援教育士スーパーバイザー、日本授業UD学会常任理事、他。特別支援学校にて長年教育実践を積むとともに、地域の相談支援にも携わってきた。著書に『私たちの「インクルーシブ学級」を語り合おう』(2025東洋館出版社)『「これくらいできないと困るのはきみだよ」?』(2024東洋館出版社)『不適切な関わりを予防する教室「安全基地」化計画』(2023東洋館出版社)『教室マルトリートメント』(2022東洋館出版社)共著も含め他多数。2025年は「実践みんなの特別支援教育」(Gakken)をはじめ4誌で連載中。



【対象・定員】

関心のある方はどなたでも
定員 500人

【視聴方法】

ZOOMウェビナー
アーカイブ配信はありません

【申込方法】

下記QRコードから
定員に達し次第締め切ります

問合せ先 おきなわCAPセンターTEL: 070-6591-7159 (平日: 10時~16時)

主催 沖縄県 共催 NPO法人おきなわCAPセンター
後援 沖縄県教育委員会 沖縄県社会福祉協議会



申込み〆切: 1月20日 (火)